

2020年それぞれの立場から参加し、 世紀の名勝負を目撃しよう

伊藤 数子

NPO 法人 STAND は、年齢・性別・障害・職業・国や地域の別なく、すべての人がもてる力を発揮し、好きなスポーツをすることができるユニバーサル社会を目指しており、特に障害者スポーツの普及・拡大に向けた活動を行っています。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックが決まってから、ありがたいことに、いろいろなお問い合わせをいただくようになりました。せっかくの機会に、何らかの形で祭典に関わりたい、と思う人や企業が多いことは、私たちが奮い立たせてくれます。

なかでも多かったのが、ボランティアに関する質問でした。「どんなことを勉強しておくともボランティアの採用に有利でしょうか」「英語ができますが、その他の外国語を学びたい。やはり公用語の仏語でしょうか」……など。こうした熱意あふれる方たちが今から準備したいことこそ、我々が提供すべきことではないかと考えるようになったのです。そして、招致に成功したときの熱い気持ちが冷めないように6年間継続することも使命ではないかとも思えてきました。

そこで、私どもでは「ボランティア・アカデミー」を開校することとしました。「それぞれのポジションから大会に参画する」をテーマに様々なクラスを設けます。「パラリンピックの魅力を知る」「障害者への接し方」「スポーツ英語」などのクラスです。受講された方々が実際に大会ボランティアスタッフとして活躍してほしいと願います。あるいは、アカデミーでパラリンピックの魅力を知って、観客となることで大会を盛り上げてもらえたら、とも考えています。スタジアムいっぱいの観客の成熟した応援が選手を鼓舞し、世紀の名勝負を生み出すこともできるのです。そんな夢を描きながら、この秋、いよいよスタートします。



PROFILE

いとうかずこ：NPO 法人 STAND 代表理事。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会顧問。1991年、金沢市にて企画会社パステルラボを設立。車椅子陸上競技の観戦が契機となり、2003年から電動車椅子サッカーなど競技大会のインターネットライブ中継を開始。2005年 NPO 法人 STAND を設立し、障害者スポーツ事業を本格始動。現在、ウェブサイト「挑戦者たち」の編集長として、障害者スポーツの魅力を配信。スポーツイベントや体験会を開催している。